

## X 教員免許状の取得について

### 【修士課程】

#### 学校臨床心理学専攻

#### 取得可能な教員免許状

教育職員免許法による各種免許の一種免許状を有する者が、本専攻において、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位（24単位）を修得したときは、以下のような専修免許状（該当する校種・教科）を取得することができます。

専攻名	専修名	取得できる免許状	
		種類	教科
学校臨床心理学 専攻	学校臨床心理学 専修	幼稚園教諭専修免許状	
		小学校教諭専修免許状	
		中学校教諭専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、 美術、保健体育、技術、家庭、 英語
		高等学校教諭専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、 理科、音楽、美術、保健体育、 情報、家庭、英語

#### 教員免許状取得のための履修方法

すべての免許状において、13ページにある科目より24単位修得してください。  
ただし、備考に「専修免許状取得用の科目には含まれない。」と記載のあるものは、教員免許状取得のための単位に含むことが出来ないの注意してください。

# Ⅸ 授業科目及び単位数等

## 【修士課程】

学校臨床心理学専攻 学校臨床心理学専修

区分	授業科目	開設期				単位数	総時間数	必要修得単位			合計単位
		1年		2年				必修	選択必修		
		前	後	前	後						
関臨学 す床校 る実教 科践育 目にと	学校教育総合研究Ⅰ	2				2	30	○			30
	学校教育総合研究Ⅱ		2			2	30	○			
	学校教育実践研究			2		2	30	○			
学校 教育 に 関 す る 科 目	教育哲学特論	2				2	30		△		
	教育史特論	2				2	30		△		
	教育方法学特論		2			2	30		△		
	教育社会学特論		2			2	30		△		
	国際理解教育特論	2				2	30		△		
	教育心理学特論		2			2	30		△		
	教育心理学特論演習		2			2	30		△		
関臨 す床 る研 究目 に	発達心理学特論		2			2	30		△		
	人格心理学特論	2				2	30		△		
	社会心理学特論		2			2	30		△		
	心理学研究法特論	2				2	30		△		
	心理統計法演習	2				2	30		△		
	家族心理学特論			2		2	30		△	20-	
臨 床 実 践 の 基 礎 に 関 す る 科 目	特別支援教育コーディネーター校内実践論			2		2	30		△		
	精神医学特論		2			2	30		△		
	心理療法特論		2			2	30		△		
	臨床心理地域援助特論		2			2	30		△		
	臨床心理学特論Ⅰ	2				2	30		△		
	臨床心理学特論Ⅱ		2			2	30		△		
	臨床心理査定演習Ⅰ	2				2	30		△		
	臨床心理査定演習Ⅱ		2			2	30		△		
	臨床心理面接特論Ⅰ		2			2	30		△		
	臨床心理面接特論Ⅱ			2		2	30		△		
	臨床心理基礎実習	1	1			2	90		△		
臨床心理実習			1	1	2	90		△			
課題研究	1	1	1	1	4	120	○				

## XIV 教員免許状の取得について

### 【専門職学位課程】(教職大学院)

#### 教職実践高度化専攻

#### 取得可能な教員免許状

教育職員免許法による各種免許の一種免許状を有する者が、本専攻において、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位（24単位）を修得したときは、以下のような専修免許状（該当する校種・教科）を取得することができます。

＜教職実践高度化専攻＞

専攻	コース	修了と同時に取得できる免許状	
		種類	教科
教職実践高度化専攻	学校経営コース 教育実践開発コース	幼稚園教諭専修免許状	
		小学校教諭専修免許状	
		中学校教諭専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、英語、ドイツ語、フランス語、宗教
		高等学校教諭専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、家庭、情報、農業、工業、商業、水産、福祉、商船、職業指導、英語、ドイツ語、フランス語、韓国・朝鮮語、中国語、宗教
		養護教諭専修免許状	
		栄養教諭専修免許状	
	特別支援教育コース	特別支援学校教諭専修免許状 (知的障害者、肢体不自由者及び病弱者に関する教育の領域)	

#### 教員免許状取得のための履修方法

学校経営コース・教育実践開発コースでは修了要件を満たすことで、特別支援学校教諭専修免許状以外の免許状を取得することが出来ます。（特別支援学校教諭専修免許状は取得することが出来ません。）ただし、複数の免許を取る場合は、単位の取り方によっては取得できない場合もあります。取得を希望する免許の単位を24単位以上取得しているか、各授業科目がどの免許種、教科に該当しているかを「専修免許状における対応学校種及び教科」で確認しながら履修してください。

特別支援教育コースは修了要件を満たすことにより特別支援学校教諭専修免許状を取得することが出来ます。それ以外の免許を取得する場合は、取得を希望する免許の単位を24単位以上取得する必要があります。各授業科目がどの免許種、教科に該当しているかは「専修免許状における対応学校種及び教科」を確認してください。

**XⅢ 授業科目及び単位数等**  
**【専門職学位課程(教職大学院)】**  
**教職実践高度化専攻**  
**(1) 学校経営コース**

○は中・高ではすべての教科に該当することを示します。

区分	群	授業科目	開設期		単位数	総時間数	必要修得単位			合計単位	備考	専修免許状における対応学校種及び教科									
			1年				2年		必修			選択必修	計	幼	小	中	高	養	栄	特支*1	
			前	後			前	後												中心	含む
共通科目		カリキュラム開発の理論と実践A	2		2	30	○			16-		○	○	○	○	○	○				
		特別支援教育の基礎と動向	2		2	30													知	肢,病	
		教科カリキュラム開発, 授業デザインと評価A	2		2	30	○						○	○	○	○	○	○			
		知識基盤社会における情報活用の理論と実践A		2		2	30	○					○	○	○	○	○	○			
		特別支援教育モデルケーススタディ		2		2	30												知		
		教育相談・特別支援教育の理論と実践A	2		2	30	○						○	○	○	○	○	○			
		道徳教育の理論と実践A		2		2	30	○						○	○		○	○			
		学校危機管理, リスクマネジメントの理論と実践A			2		2	30	○					○	○	○	○	○			
		教育行財政の制度と課題A			2		2	30	○					○	○	○	○	○			
		特別支援教育開発演習			2		2	30											知	肢,病	
		山口県教育の現状と課題		4		4	60							○	○	○	○	○			
学外連携・コミュニティ・スクールの理論と実践A			2		2	30	○				○	○	○	○	○						
教職必修選択科目	授業力向上科目群	授業技術の理論と実践	2		2	30				46		○	○	○	○	○	○				
		授業実践高度化演習		2		2	30						○	○	○	○	○				
		現代的課題と授業改善の実践Ⅰ			1	1	15						○	○	○	○	○				
		現代的課題と授業改善の実践Ⅱ			1	1	15						○	○	○	○	○				
	向上生徒指導科目群	生徒指導の実践と課題	2		2	30								○	○	○	○	○			
		スクールカウンセリングの実践と課題		2		2	30						○	○	○	○	○				
		学校不応・問題行動等事例研究			2	2	30						○	○	○	○	○				
		キャリア教育実践演習			2	2	30							○	○	○					
		特別活動の実践と課題			2	2	30							○	○	○	○				
	学校経営力向上科目群	学校関係法令の適用と課題	2		2	30	○				16-	教育実践開発コースの開設科目	○	○	○	○	○	○			
		学校評価と学校改善	2		2	30	○					「教職員研修開発基礎」 「学級経営開発基礎」	○	○	○	○	○	○			
		教育の制度と政策	2		2	30	○					の修得単位は、学校経営コースの修了要件に適用されません。	○	○	○	○	○	○			
		学校経営と組織開発		2		2	30	○					「教育行政インターンシップ」及び「教職員研修開発実践演習」については下記の科目もあります。	○	○	○	○	○	*2	*3	
		教育行政インターンシップ			2	2	60	○					(養護教諭専修免許状の場合) 教育行政インターンシップ(養護)*2 教職員研修開発実践演習(養護)*2	○	○	○	○	○	*2	*3	
教職員研修開発実践演習		2		2	30		△	2-		(栄養教諭専修免許状の場合) 教育行政インターンシップ(栄養)*3 教職員研修開発実践演習(栄養)*3		○	○	○	○	○					
学級経営の理論と実践			2		2	30		△				○	○	○	○	○					
省課題研究	教職高度化実践研究Ⅰ		2		2	30	○			(養護教諭専修免許状の場合) 教職高度化実践研究Ⅰ(養護)*2 (栄養教諭専修免許状の場合) 教職高度化実践研究Ⅰ(栄養)*3	○	○	○	○	*2	*3					
	教職高度化実践研究Ⅱ			2	2	30	○			(養護教諭専修免許状の場合) 教職高度化実践研究Ⅱ(養護)*2 (栄養教諭専修免許状の場合) 教職高度化実践研究Ⅱ(栄養)*3	○	○	○	○	*2	*3					
総学校実習	教職総合実践Ⅰ	2		2	60	○			10	(養護教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅰ(養護)*2 (栄養教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅰ(栄養)*3	○	○	○	○	*2	*3					
	教職総合実践Ⅱ		2		2	60	○				(養護教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅱ(養護)*2 (栄養教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅱ(栄養)*3	○	○	○	○	*2	*3				
	教職総合実践Ⅲ			6	6	180	○				(養護教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅲ(養護)*2 (栄養教諭専修免許状の場合) 教職総合実践Ⅲ(栄養)*3	○	○	○	○	*2	*3				
海外学校臨床演習			2		2	30															

\*1 特別支援教育の略について 中心・・・中心となる領域 含む・・・含む領域 知・・・知的障害者 肢・・・肢体不自由者,病弱者 重・・・重複・LD等領域  
 \*2 教育行政インターンシップ(養護)、教職員研修開発実践演習(養護)、教職高度化実践研究Ⅰ(養護)、教職高度化実践研究Ⅱ(養護)、教職総合実践Ⅰ(養護)、教職総合実践Ⅱ(養護)、教職総合実践Ⅲ(養護) は 養護の専修免許状のみに有効  
 \*3 教育行政インターンシップ(栄養)、教職員研修開発実践演習(栄養)、教職高度化実践研究Ⅰ(栄養)、教職高度化実践研究Ⅱ(栄養)、教職総合実践Ⅰ(栄養)、教職総合実践Ⅱ(栄養)、教職総合実践Ⅲ(栄養) は 栄養の専修免許状のみに有効

(2) 教育実践開発コース

○は中・高ではすべての教科に該当することを示します。

区分	群	授業科目	開設期				単位数	総時間数	必要修得単位		合計単位	備考	専修免許状における対応学校種及び教科												
			1年		2年				必修	選択必修			計	幼	小	中	高	養	栄	特支※1					
			前	後	前	後														中心	含む				
共通科目		カリキュラム開発の理論と実践A	2				2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		カリキュラム開発の理論と実践B			2		2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		特別支援教育の基礎と動向	2				2	30													知	肢,病			
		教科カリキュラム開発, 授業デザインと評価A	2				2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		教科カリキュラム開発, 授業デザインと評価B	2				2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		知識基盤社会における情報活用の理論と実践A	2				2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		知識基盤社会における情報活用の理論と実践B	2				2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		特別支援教育モデルケーススタディ	2				2	30														知			
		教育相談・特別支援教育の理論と実践A	2				2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		教育相談・特別支援教育の理論と実践B	2				2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		道徳教育の理論と実践A	2				2	30	△		2	現職教員学生		○	○		○	○							
		道徳教育の理論と実践B	2				2	30	△			その他の学生		○	○		○	○							
		学校危機管理, リスクマネジメントの理論と実践A			2		2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		学校危機管理, リスクマネジメントの理論と実践B			2		2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		教育行財政の制度と課題A				2	2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		教育行財政の制度と課題B				2	2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
		特別支援教育開発演習			2		2	30														知	肢,病		
		山口県教育の現状と課題	4				4	60	○					○	○	○	○	○	○						
		学外連携・コミュニティ・スクールの理論と実践A			2		2	30	△		2	現職教員学生	○	○	○	○	○	○							
		学外連携・コミュニティ・スクールの理論と実践B			2		2	30	△			その他の学生	○	○	○	○	○	○							
教職必修選択科目	授業力向上科目群	授業技術の理論と実践	2				2	30	○		46		○	○	○	○	○	○							
		授業実践高度化演習	2				2	30	○				○	○	○	○	○	○							
		現代的課題と授業改善の実践Ⅰ			1		1	15	△				○	○	○	○	○	○							
		現代的課題と授業改善の実践Ⅱ				1	1	15	△				○	○	○	○	○	○							
		子ども理解に基づく教育の理論と実践Ⅰ	2				2	30	△				○												
		子ども理解に基づく教育の理論と実践Ⅱ	2				2	30	△				○												
		保育実践の理論と課題			2		2	30	△				○												
		子どもの発達と教育の課題				2	2	30	△				○												
		国語科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30	△					○	国語	国語									
		国語科教育指導法特論Ⅱ			2		2	30	△					○	国語	国語									
		国語科教育指導法演習			2		2	30	△					○	国語	国語									
		国語科教育内容構成特論				2	2	30	△					○	国語	国語									
		社会科・地理歴史教育指導法特論	1				1	15	△					○	社会	地歴									
		社会科・地理歴史教育指導法演習			1		1	15	△					○	社会	地歴									
		社会科教育内容構成特論(地理歴史領域)				2	2	30	△					○	社会	地歴									
		社会科・公民教育指導法特論	1				1	15	△					○	社会	公民									
		社会科・公民教育指導法演習			1		1	15	△	4-				○	社会	公民									
		社会科教育内容構成特論(公民領域)				2	2	30	△					○	社会	公民									
		数学教育指導法特論	2				2	30	△					○	数学	数学									
		数学教育指導法演習			2		2	30	△					○	数学	数学									
数学教育内容構成特論Ⅰ				2	2	30	△					○	数学	数学											
数学教育内容構成特論Ⅱ				2	2	30	△					○	数学	数学											
理科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30	△					○	理科	理科											
理科教育指導法特論Ⅱ				2	2	30	△					○	理科	理科											
理科教育指導法演習				2	2	30	△					○	理科	理科											
理科教育内容構成特論				2	2	30	△					○	理科	理科											

区分	群	授業科目	開設期				単位数	総時間数	必要修得単位		合計単位	備考	専修免許状における対応学校種及び教科																
			1年		2年				必修	選択必修			計	幼	小	中	高	養	栄	特支*1									
			前	後	前	後														中心	含む								
教職必修選択科目	授業力向上科目群	音楽科教育指導法特論	2				2	30		△			○	音楽	音楽														
		音楽科教育指導法演習Ⅰ		2			2	30		△			○	音楽	音楽														
		音楽科教育指導法演習Ⅱ			2		2	30		△			○	音楽	音楽														
		音楽科教育内容構成特論				2	2	30		△			○	音楽	音楽														
		美術教育指導法特論Ⅰ	2				2	30		△			○	美術	美術														
		美術教育指導法特論Ⅱ			2		2	30		△			○	美術	美術														
		美術教育指導法演習		2			2	30		△			○	美術	美術														
		美術教育内容構成特論				2	2	30		△			○	美術	美術														
		体育科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30		△			○	保体	保体														
		体育科教育指導法特論Ⅱ			2		2	30		△			○	保体	保体														
		体育科教育指導法演習		2			2	30		△			○	保体	保体														
		保健体育科教育内容構成特論				2	2	30		△			○	保体	保体														
		技術科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30		△					技術														
		技術科教育指導法特論Ⅱ			2		2	30		△					技術														
		技術科教育指導法演習		2			2	30		△					技術														
		技術科教育内容構成特論				2	2	30		△					技術														
		情報科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30		△						情報													
		情報科教育指導法特論Ⅱ			2		2	30		△						情報													
		情報科教育指導法演習		2			2	30		△						情報													
		情報科教育内容構成特論				2	2	30		△						情報													
	家庭科教育指導法特論	2				2	30		△				○	家庭	家庭														
	家庭科教育指導法演習		2			2	30		△				○	家庭	家庭														
	家庭科教育内容構成特論Ⅰ			2		2	30		△				○	家庭	家庭														
	家庭科教育内容構成特論Ⅱ				2	2	30		△				○	家庭	家庭														
	英語科教育指導法特論Ⅰ	2				2	30		△				○	英語	英語														
	英語科教育指導法特論Ⅱ			2		2	30		△				○	英語	英語														
	英語科教育指導法演習		2			2	30		△				○	英語	英語														
	英語科教育内容構成特論				2	2	30		△				○	英語	英語														
	生徒指導力向上科目群	生徒指導の実践と課題	2				2	30						○	○	○	○	○											
スクールカウンセリングの実践と課題			2			2	30					○	○	○	○	○	○												
学校不適応・問題行動等事例研究				2		2	30					○	○	○	○	○	○												
キャリア教育実践演習				2		2	30					○	○	○															
特別活動の実践と課題					2	2	30					○	○	○	○	○													
向上教科経目当力	教職員研修開発基礎		2			2	30					○	○	○	○	○													
	学級経営開発基礎			2		2	30					○	○	○	○	○													
省課題研究	教職高度化実践研究Ⅰ		2			2	30		○			○	○	○	○	*2	*3												
	教職高度化実践研究Ⅱ			2		2	30		○			○	○	○	○	*2	*3												
総学校科目目	教職総合実践Ⅰ	2				2	60		○			○	○	○	○	*2	*3												
	教職総合実践Ⅱ		2			2	60		○			○	○	○	○	*2	*3												
	教職総合実践Ⅲ			6		6	180		○			○	○	○	○	*2	*3												
海外学校臨床演習			2			2	30																						

\*1 特別支援教育の略について 中心・・・中心となる領域 含む・・・含む領域 知・・・知的障害者 肢、病・・・肢体不自由者、病弱者 重・・・重複・LD等領域  
 \*2 教職高度化実践研究Ⅰ（養護）、教職高度化実践研究Ⅱ（養護）、教職総合実践Ⅰ（養護）、教職総合実践Ⅱ（養護）、教職総合実践Ⅲ（養護）は 養護の専修免許状のみに有効  
 \*3 教職高度化実践研究Ⅰ（栄養）、教職高度化実践研究Ⅱ（栄養）、教職総合実践Ⅰ（栄養）、教職総合実践Ⅱ（栄養）、教職総合実践Ⅲ（栄養）は 栄養の専修免許状のみに有効



その他の学生（現職教員以外の学生）

○は中・高ではすべての教科に  
該当することを示します。

区分	群	授業科目	開設期		単位 数	総 時 間 数	必要修得単位			合計 単位	備考	専修免許状における 対応学校種及び教科									
			1年				2年		必修			選択必修	計	幼	小	中	高	養	栄	特支*	
			前	後			前	後												中心	含む
共通科目		カリキュラム開発の理論と実践B			2	30	○					○	○	○	○	○	○				
		特別支援教育の基礎と動向	2			2	30	○										知	肢、病		
		教科カリキュラム開発、授業デザインと評価B	2			2	30		△	2		○	○	○	○	○	○				
		知識基盤社会における情報活用の理論と実践B		2		2	30		△			○	○	○	○	○	○				
		特別支援教育モデルケーススタディ	2			2	30	○										知			
		教育相談・特別支援教育の理論と実践B	2			2	30		△	2		○	○	○	○	○	○				
		道徳教育の理論と実践B		2		2	30		△				○	○							
		学校危機管理、リスクマネジメントの理論と実践B			2	2	30		△	2		○	○	○	○	○	○				
		教育行財政の制度と課題B			2	2	30		△			○	○	○	○	○	○				
		特別支援教育開発演習			2	2	30	○										知	肢、病		
		山口県教育の現状と課題	4			4	60	○				○	○	○	○	○	○				
	学外連携・コミュニティ・スクールの理論と実践B			2	2	30	○				○	○	○	○	○	○					
教職必修選択科目	授業力向上上科目群	授業技術の理論と実践	2			2	30					○	○	○	○	○	○				
		授業実践高度化演習		2			2	30				○	○	○	○	○	○				
		現代的課題と授業改善の実践Ⅰ			1		1	15				○	○	○	○	○	○				
		現代的課題と授業改善の実践Ⅱ				1		15				○	○	○	○	○	○				
	生徒指導力向上上科目群	生徒指導の実践と課題	2				2	30					○	○	○	○	○				
		スクールカウンセリングの実践と課題		2			2	30				○	○	○	○	○	○				
		学校不適応・問題行動等事例研究			2		2	30				○	○	○	○	○	○				
		キャリア教育実践演習			2		2	30					○	○	○						
		特別活動の実践と課題				2		30					○	○	○	○	○				
	学校経営力向上上科目群	教職員研修開発基礎			2		2	30				○	○	○	○	○	○				
		学級経営開発基礎				2		30				○	○	○	○	○	○				
	特別支援教育科目群	特別支援教育における教育実践の方法	2				2	30	○									知	肢、病		
		行動問題解決支援論	2				2	30	○									知			
		行動問題解決支援演習		2			2	30	○									重	知		
		特別支援教育実践ケーススタディ			2		2	30	○									重	知		
		特別支援教育コーディネーター校内実践論			2		2	30	○									知	肢、病		
		特別支援教育コーディネーター地域実践論			2		2	30	○									知	肢、病		
	省課題研究	教職高度化実践研究Ⅰ（特別支援教育）	2				2	30	○									知	肢、病		
		教職高度化実践研究Ⅱ（特別支援教育）			2		2	30	○									知	肢、病		
	総合校実習	教職総合実践Ⅰ（特別支援教育）	2				2	60	○									知	肢、病		
		教職総合実践Ⅱ（特別支援教育）		2			2	60	○									知	肢、病		
		教職総合実践Ⅲ（特別支援教育）			6		6	180	○									知	肢、病		
	海外学校臨床演習			2			2	30													

\* 特別支援教育の略について 中心・・・中心となる領域 含む・・・含む領域 知・・・知的障害者 肢、病・・・肢体不自由者、病弱者 重・・・重複・LD等領域